いなば泰子ニュース

第10号 2003年6月

発行　日本共産党岡山市議団
〒.700-8544　岡山市大供 1-1-1
岡山市役所内
TEL (086)803-1000
内線 4370・4371
FAX 234-9388 (直通)

しっかり子どもの人権を

文教委で稲葉さんが主張

三月の選挙で、新しく市会議員に選ばれた稲葉さんの初議会報告です。

新市会議員の任期が始まった五月一日、はじめて議場にはいりました。あらためて、政治の舞台にあがったことを実感しました。

十五、十六日には、臨時議会がありました。議長、副議長、常任委員会（6）、特別委員会（4）の委員長、副委員長がきまりました。今回、初めて立候補制になり、所信表明演説が行われるという画期的なものでした。

有事法制の危険を訴える稲葉議員と高島後援会員

初議会の出席ボタンを押す稲葉議員

しかし、その後の保守系会派の調整が長びき、結局、十五日は深夜、十六日は徹夜になり終了したのが十七日の朝六時半、という長い二日間でした。選挙方法から手続きを踏んで行うのは大変だけれど、前半二年間の動向を決める大事な議会だと思います。

私は常任委員会の「文教委員会」と、「社会システム」特別委員会（男女協働参画社会・環境問題・少子高齢化社会対策に関する調査）委員になり、社会システム特別委員会では副委員長の任を受けました。これら委員会では、教育委員会や社会教育課など関係者に、直接、意見をいうことができ、また、情報を提供していただくこともできます。

早速、二十六日に文教委員会がありました。子ども、女性、障害者、同和問題など人権を高めるための「基本政策」の報告でした。

私は特に、子どもの人権について、「教育を平等に受けることができる」「意見を表明することができる」などを明記した「子どもの権利条約」（一九五九年に国連採択、日本は九年前に批准）の精神を、しっかり取り入れてほしいと意見を述べました。

皆さんの代表として、委員会に提出される案件について説得力ある意見を主張できるように、いっそう勉強していかなければなりません。

稲葉市会議員の早朝宣伝（7:30〜8:00）

水曜日　―　東岡山駅・メディアコム前
高島団地
（武田県会議員と地域後援会）

木曜日　―　運動公園正門前
中井町、岡北大橋西詰交差点

法律・生活相談（毎月第 1 月曜、18:00〜20:00）

会場　―　交互に高島公民館と津島会館
（7 月は高島公民館です）

＊弁護士と稲葉市会議員に、高島は武田県会議員、津島は森脇県会議員が参加

平和と安全を守り日本が「戦争する国」にならないように、有事法制の発動をやめさせましょう。